平成26年度環境測定分析検討会統一精度管理調査部会(第3回) 議事要旨

1. 日時:平成26年12月17日(水)14時00分~16時30分

2. 場所:航空会館 801会議室

3. 議題

- (1) 平成26年度環境測定分析統一精度管理調査結果(中間報告)について
- (2) 今後の調査予定について 外れ値等のアンケートについて 報告書の作成について
- (3) 平成27年度環境測定分析統一精度管理調査試料について
- (4) その他

4. 出席者

(検討員) 牧野検討員(座長)、植弘検討員、岡井検討員、中里検討員、西村検討員 松田検討員、山本検討員、吉永検討員

(事務局)環境省:水・大気環境局総務課環境管理技術室 中谷室長、服部室長補佐 (公財)日本科学技術振興財団 五十嵐氏

(一財) 日本環境衛生センター 西尾、紀平

5. 議事

・議題(1) 平成26年度環境測定分析統一精度管理調査結果(中間報告)について 本年度調査の中間報告(案)等について説明があり、質疑が行われた。 中間報告(案)については、1月に中間報告として公開することとなった。

・議題(2)今後の調査予定について

外れ値等のアンケートの方法(案)、報告書の作成方法(案)等についての説明があり、 質疑が行われた。

今後、アンケート等により外れ値等の要因解析を1月に実施し、その後結果の評価を行い、 報告書を作成することとなった。なお、結果の評価については、検討員で分担して行うこ ととした。

・議題(3)平成27年度環境測定分析統一精度管理調査試料について

平成27年度の環境測定分析統一精度管理調査試料(案)について、説明があり、質疑が行われた。

〇基本精度管理調査については、イオン成分などを対象項目とした「模擬大気 (PM2.5抽出液) 試料」として、実施することとなった。

〇高等精度管理調査については、1つ目は、アルデヒド類を対象とした模擬大気(捕集管吸着物)試料として、実施の詳細方法は今後検討することとした。

2つ目は、フタル酸エステル類を対象とした底質試料(実試料)として、対象項目等の実施内容は、今後検討することとした。

議題(4)その他

〇「今後のスケジュール」について説明があり、次回(第4回)は3月中旬頃に今年度の

調査結果報告書の検討等を予定として、了承された。

〇「平成25年度環境測定分析統一精度管理調査結果説明会に関するアンケート結果(平成26年9月)」及び「本調査に関するアンケート結果(平成26年12月)」について説明があった。

以上

※ 本議事要旨は、事務局の責任において作成したものであり、今後修正となる可能性があります。